

2017年度 事業計画書

(2017年4月1日～2018年3月31日)

社会福祉法人
聖隷福祉事業団

2017年度 事業計画書 目次

| | | | |
|--|------|---|-------|
| 2017年度事業計画にあたって | … 1 | ケアハウス宝塚 | … 98 |
| 聖隷福祉事業団 理念～目標体系 | … 4 | 結いホーム宝塚 | … 100 |
| 聖隷三方原病院 | … 6 | 宝塚栄光園 | … 102 |
| 聖隷おおぞら療育センター | … 10 | 花屋敷栄光園 | … 104 |
| 三方原バテルホーム | … 12 | ケアハウス花屋敷 | … 107 |
| 聖隷浜松病院 | … 14 | <聖隷ケアセンター宝塚> 聖隷ヘルパーステーション宝塚 聖隷逆瀬川デイサービスセンター 聖隷逆瀬川デイサービスセンター虹 聖隷訪問看護ステーション宝塚 逆瀬川地域包括支援センター 聖隷ケアプランセンター宝塚 | … 109 |
| 聖隷淡路病院 | … 16 | <北神戸地区在宅複合事業> 聖隷訪問看護ステーション北神戸 聖隷ケアプランセンター北神戸 | … 111 |
| 聖隷横浜病院 | … 18 | <宝塚第五地区在宅複合事業> 聖隷訪問看護ステーション山本 聖隷ケアプランセンター花屋敷 | … 112 |
| 聖隷佐倉市民病院 | … 20 | 聖隷逆瀬川デイサービスセンター | … 113 |
| 保健事業部 | … 23 | 聖隷デイサービスセンター結い | … 114 |
| 聖隷健康診断センター | … 25 | 聖隷コミュニティケアセンター宝塚 | … 115 |
| 聖隷予防検診センター | … 27 | 聖隷カーネーションホーム | … 116 |
| 聖隷健康サポートセンターShizuoka | … 29 | 淡路栄光園 | … 119 |
| 地域・企業健診センター | … 31 | <淡路地区在宅複合事業> 聖隷訪問看護ステーション淡路 聖隷ケアプランセンター淡路第二 | … 121 |
| 浜松市リハビリテーション病院 | … 33 | 聖隷ヘルパーステーション淡路 | … 122 |
| 聖隷袋井市民病院 | … 35 | 岩屋認定こども園 | … 123 |
| 在宅・福祉サービス事業部 | … 37 | 奄美佳南園 | … 125 |
| <和合せいれの里> 特別養護老人ホーム和合愛光園 和合愛光園デイサービスセンター 障害者支援施設みんとす 障害者相談支援事業所くすのき 生活支援ハウスやまぶき 和合愛光園和合サテライト 訪問看護ステーション住吉 聖隷ヘルパーセンター 聖隷巡回ヘルパーぐるり和合 聖隷ケアプランセンター浜松 聖隷ケアプランセンター和 地域包括支援センター和合 聖隷厚生園チャレンジ工房 聖隷放課後クラブはなえみ | … 41 | のぞみ園 | … 127 |
| 聖隷めぐみ保育園 | … 46 | 春日保育園 | … 129 |
| <聖隷ケアセンター初生> 和合愛光園初生サテライト 聖隷デイサービスセンター初生 聖隷ヘルパーセンター初生 | … 47 | 聖隷かがやき | … 131 |
| いなさ愛光園 | … 49 | <聖隷ケアセンター沖繩> 聖隷訪問看護ステーションゆい 聖隷居宅介護支援センターゆい 聖隷デイサービスセンターゆい | … 133 |
| 聖隷厚生園讃栄 | … 51 | 聖隷こども園わかば | … 134 |
| 聖隷厚生園信生 | … 53 | 聖隷こども園桜ヶ丘 | … 136 |
| 聖隷厚生園ナルド工房 | … 55 | 聖隷こども園ひかりの子 | … 138 |
| 浜松市生活自立相談支援センターつながり | … 57 | 聖隷こども園めぐみ | … 140 |
| <聖隷びゅあセンター磐田> 聖隷こども発達支援センターかみあ 聖隷放課後クラブはなえみ磐田 相談支援事業所磐田みなみ 聖隷チャレンジ工房磐田 | … 58 | 聖隷浜松病院ひばり保育園 | … 142 |
| 聖隷こども発達支援事業所かみあ豊田・ 磐田市発達支援センターはあと | … 60 | こうのとりの保育園 | … 144 |
| 浜北愛光園 | … 61 | 磐田市子育て支援総合センター「のびのび」 | … 146 |
| 森町愛光園 | … 64 | こうのとりの東保育園 | … 147 |
| もくせいの里 | … 67 | 聖隷こども園こうのとりの豊田 | … 149 |
| <聖隷ケアセンターいなさ> 地域包括支援センター細江 聖隷ケアプランセンターいなさ南部 聖隷リハビリプラザいなさ 訪問看護ステーション細江サテライト | … 69 | 野上あゆみ保育園 | … 151 |
| <細江地区在宅複合事業> 訪問看護ステーション細江 聖隷ケアプランセンター細江 | … 71 | 野上児童館 | … 153 |
| <聖隷ケアセンター三方原> 訪問看護ステーション三方原 聖隷ケアプランセンター三方原 聖隷デイサービスセンター三方原 | … 72 | 逆瀬川あゆみ保育園 | … 154 |
| <聖隷ケアセンター高丘> 訪問看護ステーション高丘 聖隷リハビリプラザIN高丘 地域包括支援センター高丘 聖隷放課後クラブはなえみ高丘 | … 73 | 御殿山あゆみ保育園 | … 156 |
| <浅田地区在宅複合事業> 訪問看護ステーション浅田 聖隷ケアプランセンター浅田 | … 75 | 御殿山児童館 | … 158 |
| 訪問看護ステーション住吉第二 | … 76 | 高齢者公益事業部 | … 159 |
| 聖隷デイサービスセンター住吉 | … 77 | 浜名湖エデンの園 | … 161 |
| 聖隷コミュニティケアセンター | … 78 | 宝塚エデンの園 | … 163 |
| 松戸愛光園 | … 79 | 松山エデンの園 | … 165 |
| <浦安市高洲高齢者福祉施設及び 猫実高齢者デイサービスセンター> 浦安市特別養護老人ホーム・短期入所生活介護 浦安市高洲高齢者デイサービスセンター 浦安市高洲地域包括支援センター 浦安市ケアハウス 浦安市猫実高齢者デイサービスセンター | … 82 | 油壺エデンの園 | … 167 |
| 浦安愛光園 | … 85 | 浦安エデンの園 | … 169 |
| 浦安バテルホーム | … 87 | 横浜エデンの園 | … 171 |
| 聖隷ケアプランセンター浦安・ 浦安せいのクリニック | … 89 | <聖隷藤沢ウェルフェアタウン> 藤沢エデンの園一番館 藤沢エデンの園二番館 藤沢愛光園 聖隷デイサービスセンター藤沢 聖隷ケアプランセンター藤沢 聖隷ヘルパーステーション藤沢 聖隷訪問看護ステーション藤沢 | … 173 |
| 聖隷訪問看護ステーション浦安 | … 90 | 奈良ニッセイエデンの園 | … 177 |
| 横須賀愛光園 | … 91 | 松戸ニッセイエデンの園 | … 181 |
| せいの訪問看護ステーション油壺 | … 95 | 明日見らしいふ南大沢 | … 185 |
| 宝塚すみれ栄光園 | … 96 | 法人本部 | … 187 |

2017年度事業計画にあたって

～時代の変化に対応した新たな組織と役割を確立する～

理事長 山本敏博

<2017年度聖隷福祉事業団法人目標>

- ① 社会福祉法改正を機会に先進的な組織改革を実施する
- ② 積極的な人材登用と多様な人材が働きやすい職場環境をつくる
- ③ 共生社会実現に向けた施設の役割分担と連携体制の可視化を行う
- ④ 地域ニーズに合った強みを伸ばし経営面のさらなる強化と持続性を図る
- ⑤ 生産性・効率性を向上させる仕組みの構築と意識改革を行う
- ⑥ 防災対策に加えて防犯対策の取組みを推進する

● はじめに

2016年はブラジルにてオリンピック、そしてパラリンピックが開催された。特にパラリンピックでは、多様性や個別性に対する理解が世界で進んでいることが感じられた。日本においても企業が積極的に障がい者雇用に取り組むなど社会の理解も急速に進んでいる。このような状況のなか、社会福祉法人にはますます多くの期待が寄せられるとともに、より公益的な役割が求められる。聖隷福祉事業団（以下聖隷）は日本最大規模の社会福祉法人として強い使命感を持って地域で最高の質を提供し、新たな価値の創造に挑戦しなければならない。『中期事業計画 2016-2020』の2年目となる2017年度は以下の取り組みを行う。

① 社会福祉法改正を機会に先進的な組織改革を実施する

社会福祉法の改正により、2017年度から社会福祉法人の経営組織の変更や地域における公益的な取組が求められる。大きな変更点としては評議員会が諮問機関から最高議決機関に代わり、理事会は業務執行の決定機関となる。聖隷ではさらに経営会議、執行役員会を設置して現場の意見を取り入れ、ハイスピードマネジメントを活かしつつ、透明性の高い経営組織を構築していく。地域における公益的な取組や情報公開にも積極的に取り組む。また、この機会に聖隷の事業部制、本部機能の在り方についても検討を進める。

② 積極的な人材登用と多様な人材が働きやすい職場環境をつくる

聖隷の事業の根幹は人材である。2017年度も多くのニーズに応えて新規事業の展開を進めていき、年齢や男女を問わず能力のある人材を積極的に登用していく。研修体系の整備により人材は厚くなってきているが、事業展開や質の向上のためにさらに多くの人材を必要としている。自ら成長する意志を持った職員を高く評価し、新たな仕事に積極的に挑戦してもらおう。また、同様の思いで新しい人事制度を検討し、職員がより生き生きと活躍できる制度としていく。

多様な人材活用とワークライフバランスについても一層の充実を進める。多様な人

材がいることで様々な価値観、個性があることの理解が進み、それが聖隷の事業にも活きると考えている。高齢者、外国人、障がい者などの活躍の場も積極的に作っていく。また女性の活躍についてはキャリアの継続が必要であり、育児や介護を理由とした退職の減少につながるよう支援に取り組む。今後は更に学童保育への支援を推進したい。

職員の心身の健康は利用者へのサービスに直結する。「健康経営」を推進し、ワークライフバランスの充実を図る。より働きやすい職場を作ることで現在の平均勤続年数約8年を、2020年までに12年へと延伸していきたい。

③ 共生社会実現に向けた施設の役割分担と連携体制の可視化を行う

地域包括ケアシステムによる連携体制の構築が進んできた。例えば聖隷三方原病院、聖隷浜松病院での治療を終えた患者さんは、浜松市リハビリテーション病院、聖隷袋井市民病院へ転院し、いちはやく専門的なリハビリを受けることができる。さらには開業医の先生方のご協力のもと、聖隷の充実した在宅サービスの提供により、スムーズに在宅療養に移行することもできる。この連携システムがあるからこそ、聖隷三方原病院と聖隷浜松病院は急性期または専門性の高い医療に機能を集中できるようになる。聖隷の特別養護老人ホーム、訪問看護等での看取り機能の強化も急性期と終末期の効率の良い機能分化に大いに貢献している。これらは一例でしかないが、こういった施設の役割分担と連携は地域包括ケアシステムが本来目指す運用であると言える。特に聖隷以外の法人や行政との関係構築が重要である。各事業において自らの強みを活かした役割を確立し連携体制構築を推進する。また、地域包括ケアシステムを推進する中でも法制度から抜け落ちるニーズが必ずある。聖隷らしく「制度のすきま」のニーズを重視し具体化していく。

④ 地域ニーズに合った強みを伸ばし経営面のさらなる強化と持続性を図る

聖隷淡路病院、聖隷横浜病院、聖隷佐倉市民病院は急速に経営状況が改善している。聖隷淡路病院は総合性を高めてより発展する段階となった。淡路島内では分娩ができる医療機関が聖隷淡路病院を含め2つのみとなってしまったこともあり、分娩機能の維持に努力をしていく。聖隷横浜病院は急性期病院として高度医療に対応できるように新築工事を進めている。救急や循環器、脳神経など需要が増える分野を伸ばし、大都市の高齢化に対応していく。聖隷佐倉市民病院では健診事業の更なる発展と充実した診療体制を整えている腎・整形分野に加え、乳腺・摂食嚥下など専門性を高め、地域での役割を確立していく。保健事業部の経営状況も大幅に改善した。保健事業部が提供するストレスチェックや軽度認知障害のリスクを調べるMCIドックなどは企業や自治体から注目を集めている。在宅・福祉サービス事業部では待機児童問題の解消に対する地域の強い要望に応じて、こども園や障害児総合支援施設の新設を進めている。

また、地震などの災害で機能を損なうことの無いように聖隷では計画的に施設のリニューアルを実施してきた。今年は浜名湖エデンの園の住居棟の改築工事を開始する。大規模有料老人ホームを運営しながらの建替え事業として、多方面から注目をされて

いる。建てたきりではなく、施設を永続的に維持していく聖隷らしい真摯な取り組みだと考えている。

⑤ 生産性・効率性を向上させる仕組みの構築と意識改革を行う

新規事業の開発と共に現在の業務の生産性・効率性向上を推進する。聖隷の仕事は時間通りにならないことも多いが、同じ質、同じ仕事量であれば勤務時間内で仕事を終わらせられる職員を評価する。また、職場の生産性・効率性を向上する取り組みを奨励する。ICT を用いた情報共有やロボットの導入なども検討する。利用者の満足度を向上させつつ、職員のワークライフバランスも高めるように生産性・効率性を高めていく。

⑥ 防災対策に加えて防犯対策の取組みを推進する

2016 年は自然災害も相次いだが知的障害者施設襲撃事件など想定を超える事件もあった。聖隷の施設運営の安全性について再度、真摯に考える必要がある。今まで取り組んできた防災対策に加えて防犯対策も強化して、類似の被害が及ばないようにする。

● 結びに一利用者の期待を上回るサービスを

商工会議所での交流のなかで、企業経営者は従業員確保などのため医療福祉環境の充実を重視しており、聖隷への期待は想像以上に高いと知った。これは浜松地区以外にも言えることで、聖隷が提供する医療福祉事業に対しては住民だけではなく企業からも大きな期待があることを聖隷職員にはあらためて認識をしてもらいたい。

企業経営者の方々に、多くの医療福祉施設がある中から聖隷を選んで利用していただけのこと感謝すると共に、具体的に聖隷のどのような点を評価されているのか聞くと、「対応が良い」と言っていた。企業経営者の方々から建物や設備よりもまずは職員の態度についてお褒めの言葉をいただき素直にうれしく思っている。職員個々の努力はもちろん、「人づくり」として OJT や階層別研修などの基盤を整備してきた聖隷全体の成果であるとも言える。聖隷が利用者の期待を上回るような質の高いサービスを提供し、新たな取り組みに挑戦し続ける組織で在るように今年も全力を尽くしていく。

※用語

■MCI…Mild Cognitive Impairment の略で、健常者と認知症の中間の段階を指す軽度認知障害の意味。

■ICT…Information and Communication Technology の略で、一般に「情報通信技術」を意味する。

■OJT…On the Job Training の略。業務遂行のプロセスで、上司（先輩）が部下（後輩）の育成の必要点（知識・技術・態度等）を見出し、それに対する一切の指導・援助活動を意図的・計画的・継続的に行うこと。

基本理念

キリスト教精神に基づく
「隣人愛」

使命

- ・いのちと尊厳のために
- ・利用される人々のために
- ・地域社会とともに
- ・未来を築く
- ・最高のものを

ビジョン2020

人・地域・社会・時代が必要とする
ヒューマンサービスを追求し、
新たな価値を創造する

中期事業計画

事業部中期事業計画

事業団年度目標

事業部年度目標

職員行動指針

わたしたちは、
ひとりひとりの
命と尊厳を守ります

わたしたちは、
サービスを求める
すべての人々に、
誠実かつ献身的に仕え、
その自立を支援します

わたしたちは、
「保健・医療・福祉・介護」
サービスを通して
社会に貢献し、
地域の人々との
強い絆を育みます

わたしたちは、
先駆的・開拓的精神で
新たなニーズの発見に努め、
常に課題に挑戦します

わたしたちは、
ひとりひとりが専門職としての
倫理と誇りを持ち、
最高の技術を提供します

次ページへ

【用語の定義】

○使命：職員は何を大切に考えて仕事をするか ○ビジョン2020：2020年にどのような組織であるべきか

聖隷福祉事業団 中期事業計画 2016-2020

ビジョン2020
人・地域・社会・時代が必要とする
ヒューマンサービスを追求し、
新たな価値を創造する

1. 最高の質を追求し提供する
2. 社会福祉法人としての使命を追求する
3. 職員は高い専門性と経営的視点を持ち、能力を発揮する
4. 多様な能力、価値観を持った人材や女性の活躍を推進する
5. 社会のニーズに応える先駆的な事業・サービスを創造する
6. 地域包括ケアシステムを構築し、シームレス^{※1}なサービスを提供する
7. 事業を継続し発展するためにサービス活動収益 年2.5%^{※2}成長を維持する

2016年度

2017年度

2018年度

2019年度

2020年度

| | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 最高の質を追求し提供する | 6. 地域包括ケアシステムを構築し、シームレス^{※1}なサービスを提供する |
| ①利用者視点に立った良質なサービス提供の実践 | ①地域枠での聖隷独自の事業展開と事業部の融合 |
| ②人口動態の変化に伴うサービスの変革 | ②聖隷と他法人の連携による地域包括ケアシステムの構築 |
| ③最新医療・介護技術、システムの導入・構築 | ③地域包括ケアシステムにおける連携の仕組み作り |
| 2. 社会福祉法人としての使命を追求する | 7. 事業を継続し発展するためにサービス活動収益 年2.5%^{※2}成長を維持する |
| ①社会福祉法人としての公益活動の推進・情報発信 | <2020年度到達目標> |
| ②新たな組織体制の追求 | ①サービス活動収益 対2015年度比 112.5%以上 |
| 3. 職員は高い専門性と経営的視点を持ち、能力を発揮する | ②経常増減差額率 5か年累計平均 3.0%以上 |
| ①サービスの質を意識し、専門職としての知識・技術・価値の追求 | ③職員一人あたりサービス活動収益 対2015年度比 107.0%以上 |
| ②経営を担う人材、新たな価値を創造する人材の育成 | ④職員一人あたり経常増減差額 対2015年度比 112.0%以上 |
| ③中期事業計画を理解し、自ら考えて行動する人材の育成 | ⑤実質資金増加額 5か年累計 60億円以上 |
| 4. 多様な能力、価値観を持った人材や女性の活躍を推進する | ⑥純資産比率(自己資本比率) 40.0%以上 |
| ①多様な働き方の創出 | ⑦人件費率 58.0%以内 |
| ②女性の活躍を推進するためのキャリア形成支援 | ⑧有利子負債比率(対サービス活動収益) 30.0%以内 |
| 5. 社会のニーズに応える先駆的な事業・サービスを創造する | ⑨公益活動比率(対サービス活動収益) 後日検討 |
| ①効果的な投資による経営資源の最大活用 | ※1 シームレス: 地域において保健・医療・福祉・介護サービスを事業団内、他法人との連携により継ぎ目なく受けられること。 |
| ②社会環境の変化を先取りした事業の展開 | ※2 成長率 年2.5%: 新たな事業展開、医療・福祉人材の確保等を行う中で、安定的な経営を行うために年2.5%以上の成長が必要である。 2020年度終了時、サービス活動収益対2015年度比112.5%以上 |
| ③地域に求められるサービスの提供 | |